

スズメノカタビラ防除の 新しいゴールドスタンダード

芝生用除草剤

アゴールド® EX 乳剤

Herbicide-Powered by Luximo® Active

卓越したスズメノカタビラの防除効果

- 発生前から3葉期までのスズメノカタビラに卓越した効果
- 長い残効性
- 深部から発生するスズメノカタビラにも有効
- SU 抵抗性のスズメノカタビラにも有効

高い安全性

- 日本芝（コウライシバ、ノシバ）に高い安全性
- 流れ込み、グリーンへの持ち込みによる薬害リスクが少ない
- 有効成分ルキシモ®（シンメチリン）は酸素、水素、炭素のみで構成され、土壌中の微生物により分解されるため、環境への影響は少ない

優れた利便性

- 既に発生している雑草に対しても茎葉処理効果があり、ダラダラ発生のスズメノカタビラにも効果的
- 処理適期幅が広い

■ BASF

We create chemistry

成分・性状・規格

農林水産省登録	第24989号
種類	シンメチリン乳剤
有効成分	ルキシモ [®] (一般名: シンメチリン) …75%
除草剤分類	30 (脂肪酸チオエステラーゼ阻害)
性状	淡黄色～褐色澄明可乳化油状液体
規格	500mℓ×20本
有効年限	5年

人畜・環境への高い安全性

人畜毒性(製剤): 普通物(毒劇物に該当しないものをさすという通称)

急性経口毒性(ラット)	LD ₅₀ : >2000mg/kg体重
急性経皮毒性(ラット)	LD ₅₀ : >5000mg/kg体重

水産動植物への影響(原体):

魚類(コイ)	LC ₅₀ (96時間): 5.75 mg/L
オオミジンコ	EC ₅₀ (48時間): 7.26 mg/L
藻類(ムレミカヅキモ)	ErC ₅₀ (72時間): 2.3 mg/L

適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	シンメチリンを含む農薬の総使用回数	被害防止方法
			薬量	希釈水量				使用者
日本芝	一年生雑草	秋冬期芝生育期 (雑草発生前～発生初期)	0.35mℓ/m ²	200～300mℓ/m ²	2回以内	全面 土壌散布	2回以内	

上手な使い方

- 葉齢の進んだスズメノカタビラがある場合は、莖葉処理効果を有する除草剤との混用が有効
- キク科等広葉雑草が発生する所では、広葉雑草に効果を有する除草剤(ダブルアップ[®] DG 等)との混用が有効
- 散布適期: 10月～12月頃
- 春の日本芝萌芽時期には使用しない(薬害)

使用上の注意事項

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し使いきる。
- 散布液の調製にあたっては本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布する。散布液調製後はできるだけ速やかに散布する。
- 本剤は雑草の発生前から発生初期に有効なので、時期を失しないように散布する。散布の際は雑草及びサッチ等を除去したのち使用すると効果的である。
- 激しい降雨が予想される場合には使用をさける。
- 散布液の飛散、流入によって有用植物に薬害が生じることのないよう十分注意して散布する。
- ターフを形成した日本芝に使用し、ペントグラスなどの寒地型芝草では薬害が生じるのでかからないようにする。特にゴルフ場においては、西洋芝のグリーンやティーイングエリア及びその周辺では散布を控える。
- 水源池、養魚池等に飛散、流入しないよう十分に注意する。
- 散布器具、容器の洗浄水及び残りの薬液は河川等に流さず、空容器はほ場に放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- 自動車や壁の塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意する。
- 本剤の使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠ 安全使用上の注意

- 皮膚に対して刺激性がある。
- アレルギー性反応を起こすおそれがある。
- ミストを吸入しない。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさける。
- 汚染された衣服は脱ぐ。
- 作業後は身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
- 皮膚に付着した場合、直ちによく洗い落とす。皮膚刺激または発疹が生じた場合、医師の手当を受ける。

保管: 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管する。



農薬使用者への被害防止方法

(調製時)日本芝: 不浸透性手袋

(散布時)日本芝: 農薬用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣



- ラベルをよく読む。●記載以外には使用しない。●小児の手の届く所には置かない。
- 空容器は3回以上水洗し、圃場などに放置せず、適切に処理する。●洗浄水はタンクに入れる。